

各 位

会社名 株式会社エボラブルアジア
 代表者名 代表取締役社長 吉村 英毅
 (コード番号：6191 東証マザーズ)
 問合せ先 取締役 C F O 柴田 裕亮
 (TEL. 03-3431-6191)

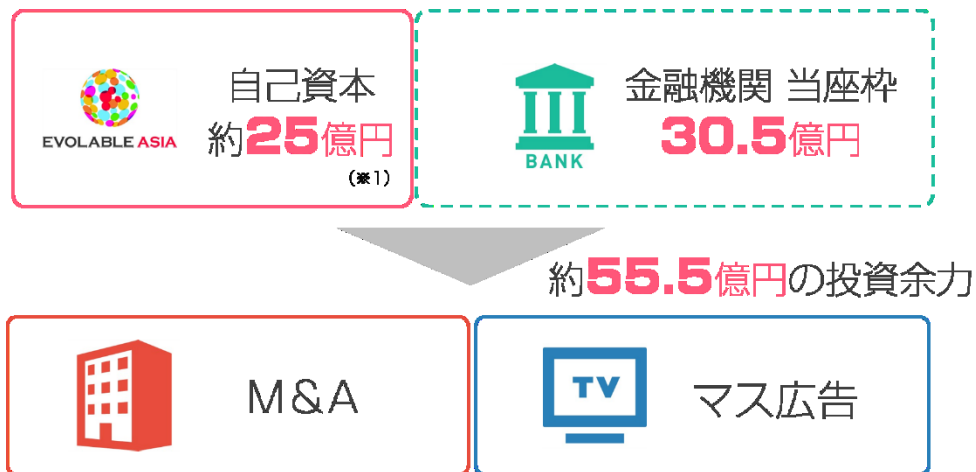
銀行4行と総額5.5億円の当座貸越契約締結

～投資余力55.5億円により、さらなるM&Aや広告宣伝等の投資資金の確保～

One Asiaのビジョンをかかげ、アジアを舞台に、オンライン旅行事業、訪日旅行事業とITオフショア開発事業を手掛ける株式会社エボラブルアジア(本社：東京都港区、代表取締役社長：吉村 英毅、証券コード：6191、以下当社)は、銀行4行から総額5.5億円の当座貸越契約の締結を行いました。

当社は2017年1月12日に銀行11行からの総額25億円の当座貸越またはコミットメントライン契約締結について公表致しましたが、今回は追加で4行と総額5.5億円の契約の締結を致しました。

これにより、当社の投資余力は前回の約50億円に今回の5.5億円が追加され、約55.5億円となりました。この資金を目標としている取扱高1000億円を目指しての戦略的な大型M&A等の資金に投下してまいります。



※1：2017年12月末残高

■約55.5億円の投資余力について、想定している資金の使途

現在の当社純資産約25億円(※1)と当座貸越契約(ないしコミットメントライン契約)を併せて投資余力は約55.5億円となります。

資金使途については、2017年1月12日に公表しました通り、以下のような使途に用いることにより、さらなる企業価値の向上につとめてまいります。

- ・ 既存事業とシナジーのある会社のM&A

特に目標としている取扱高1000億円を目指し、戦略的な大型M&Aの実施を検討してまいります。

- ・ 平成28年11月14日に発表したエアトリ等、オンライン旅行事業に関わるブランド認知や顧客獲得を目的とした広告宣伝（マス広告を含む）
- ・ オンライン旅行事業の自社運営サイトに関わるシステム投資

■業績に与える影響

平成29年9月期の当社の業績へ与える影響は、平成28年11月14日に公表した業績予想から変更はございません。今後、変更の必要が生じた場合には適時にお知らせいたします。

【株式会社エボラブルアジア】

本社：東京都港区愛宕2-5-1 愛宕グリーンヒルズMORIタワー19階

社名：株式会社エボラブルアジア

代表者：代表取締役社長 吉村 英毅

資本金：1,019,967千円（払込資本 1,844,934千円）

URL：<http://www.evolableasia.com/>

【当社サービスサイト】

総合旅行サービスプラットフォーム AirTrip：<https://www.airtrip.jp/>

総合旅行販売サイト TRIP STAR：<http://japanflight.tripstar.co.jp/>

国内航空券予約サイト 空旅.com：<http://www.soratabi.com/>

ビジネストラベルマネジメント事業：<http://www.evolableasia.com/service/btm.html>

ITオフショア開発事業：<http://offshore.evolableasia.com/>

【当社IRサイト】：<http://www.evolableasia.com/ir/>

以上